宮内庁書陵部所蔵道蔵経目録稿

横手 裕 編

2014 年度～2018 年度 科学研究費補助金
基盤研究(A)
課題番号 26244002
研究成果報告書

２０１９年１１月

宮内庁書陵部所蔵道蔵経目録稿

横手 裕　編

2014 年度～2018 年度 科学研究費補助金
基盤研究(A)
課題番号 26244002
研究成果報告書

２０１９年１１月

まえがき

本書は、宮内庁書陵部所蔵「道蔵経」（函号 460-1）の仮目録である。

編者は平成 23（2011）年度～25（2013）年度科学研究費補助金による研究課題「宮内庁書陵部所蔵道蔵を中心とする明版道蔵の研究」（基盤研究(B)、課題番号 23320008）、および平成 26（2014）年度～30（2018）年度科学研究費補助金「宮内庁書陵部所蔵道蔵を中心とする明版道蔵の調査と研究」（基盤研究(A)、課題番号 26244002）の中核をなすプロジェクトとして、本道蔵の調査を行った。そしてこのほど、所期の調査が終了してひと区切りがついたので、その成果報告として仮目録をまとめて印刷することとした。しかし、これはあくまで本道蔵の目録を作成する予備作業上の試作品であり、十分な校正を経ているものではなく、体裁上の不統一も多く残されている。また盛り込むべき情報もまだ数多くあるのだが、時間の都合で省略せざるを得なかった。そこで、今回の目録は名称を「宮内庁書陵部所蔵道蔵経目録稿」としておく。今後、ここに掲載できなかった情報や表記・体裁上の不統一を整理し、改めて十全な目録を完成させたいと考えている。

本調査は、編者すなわち研究代表者の横手が中心となり、研究分担者の渡辺麻里子、京都大学人文科学研究所の梶浦晋等の諸氏の助言を頂戴しつつ、若手研究者等の協力によって進められた。その氏名は以下の通りである。

崔光紅、酒井規史、時秋、千賀由佳、竹宮英朗、
福林春乃、宮田義矢、賴思妤、李穌書

特に酒井氏と宮田氏には本調査の計画段階から一貫してご助力いただいた。
ご協力いただいたみなさんに心よりお礼申し上げる。

調査にあたっては、宮内庁書陵部主任研究官の田代圭一氏に常時温かいご理解とご協力をいただいた。ここに衷心より謝意を表したい。

2019 年 11 月

横手　裕

凡　例

函番号……宮内庁書陵部の架蔵の函番号。

HY……翁独健編『道蔵子目引得(Harbard-Yenching Institute Sinological Index Series)』の経典番号。

CT……K.M.SCHIPPER, *Concordance du Tao-tsang*（施舟人編『道蔵通検』）の経典番号。

提要……任継愈主編『道蔵提要』の経典番号。

WT……L.Wieger, *Taoïsme* の経典番号。フランス国立図書館(BnF)の道蔵の整理番号はこれに基づく。

経名……各経典の巻首題を記す。ただし「无」を「無」とするなどの便宜的処置を行った部分がある。

作者……同名経典の区別等に必要なため、ひとまず施舟人原編・陳耀庭改編『道蔵索引』（上海書店、1996 年）「五種版本道蔵経書子目聯合目録」所掲の簡便な作者名のみ記す。

巻数……算用数字で示す。ただし、上・下、上・中・下などはそのまま漢字で表記とした。

存欠……宮内庁書陵部本道蔵経における存欠。

張数……折本の紙数。

千字文……題箋、巻首題下等に示されたものを転記する。

題箋……有無を○・×で示す。

印記……以下の記号で示す。

　A……「秘閣図書之章」

　B……「佐伯侯毛利高標字培松蔵書画之印」

扉絵……有無を○・×で示す。

刊記……有無を○・×で示す。

木記（龍牌）……有無を○・×で示す。

神像（護法神）……有無を○・×で示す。

破損……以下の記号で示す。

　小……小破：数文字程度の不明・欠損・虫損

　中……中破：数行程度の不明・欠損

　大……大破：数頁（1 頁＝1 折 5 行）にわたる欠損

備考……以下の内容を中心としつつ、その他の注意事項等をあわせて記した。

　数字は各事項が第何張（紙）に現れるかを示す。ただし、句点・圏点は原則として現れる張数を記さず、1 つでも確認されたら句点・圏点とのみ記す。

　句点……字句の真下、右下等に付された小円

　圏点……字句の右脇に付された円

無界……刊本を示す上下の界がないもの

補鈔……破損の修復の状況

鑿跡……版木の削り跡等が印刷されたもの。今回は特に目立つ部分のみ示す。また鑿跡に縦の線がある場合（補修の可能性あり）は数字の直前もしくは直後に「タテ」と記す。

宮：……宮内庁書陵部における実見調査の際に気付いたメモ（洞真部のみ）

※附記：

編者は先に、同じ道蔵の洞真部のみの目録として「宮内庁書陵部所蔵道蔵洞真部目録稿」（同編者『宮内庁書陵部所蔵道蔵を中心とする明版道蔵の研究』、科学研究費補助金研究成果報告書、2014 年）を作成した。そしてその後５年をかけて今回の目録をまとめることとなったが、扱うべき情報量が膨大となったため、データの採り方や記載方法を簡便にするなどで編集方針に若干の変更を行った。一方、洞真部部分については、やや丁寧にデータを載せた前回の目録を改めるのもいささか惜しまれたので、おおむねそのまま使うこととした。したがって、今回の目録は、洞真部部分と洞玄部以下の部分とで形式が異なる場合が少なからずみられることを、お許しいただきたい。

函番号	HY	CT	提要	WT	経 名	作 者	巻 数	存欠	張数	千字文	題箋	印記	扉絵	刊記	木記	神像	破損	備考(句点、圏点、無界、補鈔、鑿跡、その他)
洞眞部					洞眞部													
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		1	存	16	天一	○	AB	×	×	×	×	×	
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		2	存	16	天二	○	A	×	×	×	×	中	16の終わりから欠落
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		3	存	19	天三	○	A	×	×	×	×	中	印記Aは裏打の上から押されている
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		4	存	15	天四	○	A	×	×	×	×	中	
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		5	存	18	天五	○	A	×	×	×	×	小	鑿跡5
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		6	存	19	天六	○	A	×	×	×	×	大	1の最初3折(15行)欠落
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		7	存	14	天七	○	A	×	×	×	×	×	
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		8	存	14	天八	○	A	×	×	×	×	小	
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		9	存	17	天九	○	A	×	×	×	×	小	
1	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		10	存	17	天十	○	A	×	×	×	×	小	
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		11	存	18	地一	○	×	×	×	×	×	小	
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		12	存	17	地二	○	×	×	×	×	×	小	
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		13	存	17	地三	○	×	×	×	×	×	×	張数9の重複
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		14	存	16	地四	○	×	×	×	×	×	小	
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		15	存	16	地五	○	B	×	×	×	×	×	
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		16	存	14	地六	○	×	×	×	×	×	×	
2	1	1	1	1	靈寶無量度人上品妙經		17	存	17	地七	○	×	×	×	×	×	×	

宮内庁書陵部所蔵道蔵経目録稿

2014 年度～2018 年度 科学研究費補助金 基盤研究(A)
課題番号 26244002
研究成果報告書

編集・発行　横手 裕（研究代表者）
東京大学大学院人文社会系研究科
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
発行日　2019 年 11 月 30 日
印刷・製本　成誌社
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-25-9-701